

理 科

教科研究テーマ

- 生徒自ら安心して学べるUD的視点を取り入れたわかる授業の工夫
- 理科の面白さを培い、興味関心を高めさせる授業の工夫。

教科で目指す生徒の姿

- 見通しを立てて観察、実験を行う姿。
- 既習事項や比較、関係付けを元に自分で考え、表現し説明する姿。
- お互いの意見を聞き、課題解決に向かう姿。

↑ 焦点化

- ・学習課題を明確に示し、学習活動の見通しがもてるようにする。
- ・学習課題が具体的かつ意欲が喚起できるよう工夫する。

↑ 視覚化

- ・学習過程でタイマーを用いることで視覚支援を行う。
- ・ICT機器の積極的活用。
- ・めあてや課題の工夫により常に意識した取組ができるようにする。

↑ 共有化

- ・意図的指名や板書の工夫により重要事項の意識化を行う。
- ・ペア学習や班活動により、課題の共有化や比較化および検討ができるようにする。

↑ 個別の配慮

- ・ワークシート等の利用により、自己の課題を明確にし、見通しをもって学習に取り組めるようにする。